

平成 28 年度第 1 回緊急被ばく医療アドバイザー会議プログラム

日 時：平成 28 年 7 月 21 日（木）13：00 ～22 日（金） 12：00

主 催：日本赤十字社本社 救護・福祉部 赤十字原子力災害情報センター

会 場：日本赤十字社本社 101 会議室

参加者：緊急被ばく医療アドバイザー等

7 月 21 日（木）	プログラム
12:30	受付
13:00～13:05 (5 分)	事業局長挨拶 (日本赤十字社本社 事業局長 見澤 泉)
13:05～13:45 (40 分)	セッション 1（意見交換） - 原子力災害情報センターにおける最近の取り組み (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人)
13:45～15:15 (90 分)	セッション 2（基調講演） - 原子力災害時における医療体制について (原子力規制庁 原子力災害対策・核物質防護課 山本 要 企画官) - 緊急時対応の取りまとめにおける内閣府原子力防災の取組 (内閣府政策統括官(原子力防災担当) 林田 浩一 参事官補佐)
15:15～15:30 (15 分)	休憩
15:30～17:30 (120 分)	セッション 3（意見交換） - 赤十字施設の施設避難等 (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人) - 平成 2 8 年熊本地震における熊本赤十字病院の医療支援受け入れの実際 ～原子力災害時の被災地病院支援の一例として～ (熊本赤十字病院 副院長 宮田 昭) - 原子力災害時の病院避難（屋内退避）における支援について (水戸赤十字病院 脳神経外科部長 遠藤 聖) - 原子力災害時の病院避難における支援体制の構築について (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人)
7 月 22 日（金）	プログラム
9:00～9:20 (20 分)	セッション 4（意見交換） - 原子力災害対応検討委員会の設置・開催 (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人)
9:20～10:10 (50 分)	セッション 5（意見交換） - 東日本大震災後の福島における専門家と一般住民のコミュニケーションの形 (福島県立医科大学 広報コミュニケーション室長 特命教授 松井 史郎)
10:10～10:20 (10 分)	休憩
10:20～11:20 (60 分)	セッション 6（意見交換） - 原子力災害における被災者コミュニケーション (赤十字原子力災害情報センター 参事 志波 一顕)
11:20～11:40 (20 分)	セッション 7（意見交換） - 第 4 ブロック主催の原子力災害対応基礎研修会について (日本赤十字社 救護・福祉部 救護課長 山本 孝幸)
11:40～12:00 (20 分)	総括

※日程内容は変更になる場合があります。